

島根県商工会地域 第164回中小企業景況調査報告書（簡易版）

（令和3年4月～6月期実績 令和3年7月～9月期予測）

令和3年7月

島根県商工会連合会

■調査対象：企業数150（出雲隠岐地区90 石見地区60）

《小売業：45 サービス業：55 製造業：29 建設業：21》

■業種別業況天気図

天気図のよみ方

業種	令和2年	令和2年	令和2年	令和3年	令和3年	見通し
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
小売業						
サービス業						
製造業						
建設業						

	表示	DI
特に好転		50.1～100
好転		25.1～50.0
やや好転		0.1～25.0
やや悪化		0.0～△25.0
悪化		△25.1～△50.0
特に悪化		△50.1～△100.0

■経営上の問題点（1位の問題点）

業種	1位	2位	3位
小売業	購買力の他地域への流出	大型店の進出による競争の激化	消費者ニーズの変化
サービス業	需要の停滞	店舗施設の狭隘・老朽化	利用者ニーズの変化
製造業	需要の停滞	生産設備の不足・老朽化	原材料価格の上昇
建設業	従業員の確保難	官公需要の停滞	材料価格の上昇

【業種全体の概要】 全体の業況は好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業種	業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
全業種	好転①	20.7	増加①	32.0	好転①	18.7	好転①	16.7
	不変	41.3	不変	23.3	不変	48.0	不変	58.0
	悪化②	38.0	減少②	44.7	悪化②	33.3	悪化②	25.3
	DI①-②	▲17.3	DI①-②	▲12.7	DI①-②	▲14.6	DI①-②	▲8.6

●数値は企業の回答割合（％）

●DIとは景気を判断する指数であり、各調査項目についての「①好転（増加）」と答えた企業割合と「②悪化（減少）」と答えた企業割合の差（ポイント）を示すものである。

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 20.7%。「悪化」したと回答した企業が 38.0%。

DI（景気判断指数）が▲17.3 で前期調査（1-3月）より 24.3 ポイント上昇。業況は好転した。

来期（7-9月）は▲20.8 ポイントで 3.5 ポイント低下。小幅な悪化と予測する。

★売上額が前年同期比で「増加」したと回答した企業が 32.0%。「減少」したとの回答が 44.7%。

DI（景気判断指数）が▲12.7 で前期調査より 41.0 ポイント上昇。売上額は大幅に増加した。

来期は▲23.3 ポイントで 10.6 ポイント低下。減少と予測する。

★採算が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 18.7%。「悪化」したと回答した企業が 33.3%。

DI（景気判断指数）が▲14.6 で前期調査より 25.7 ポイント上昇。採算は好転した。

来期は▲21.3 ポイントで 6.7 ポイント低下。悪化と予測する。

★資金繰りが前年同期比で「好転」したと回答した企業が 16.7%。「悪化」したと回答した企業が 25.3%。

DI（景気判断指数）が▲8.6 で前期調査より 24.3 ポイント上昇。資金繰りは好転した。

来期は▲14.0 ポイントで 5.4 ポイント低下。小幅な悪化と予測する。

【小売業】 業況は小幅に好転した。来期も小幅な好転と予測する。

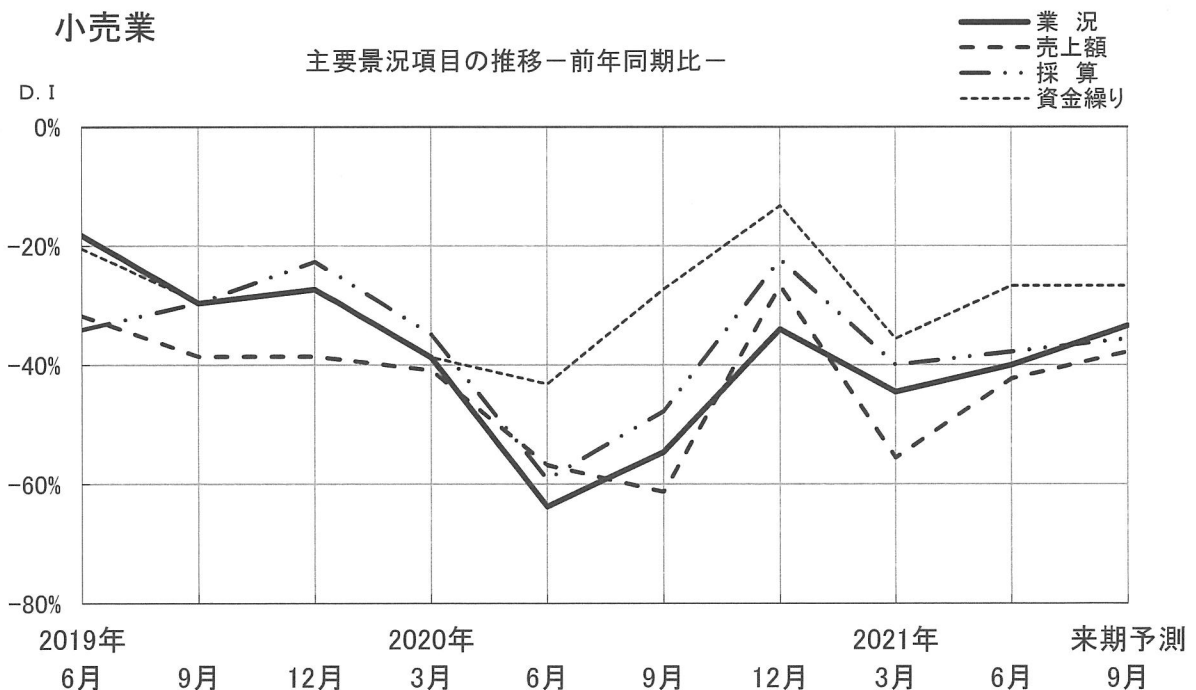
業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	2.2	増加①	13.3	好転①	4.4	好転①	4.4
不変	55.6	不変	31.1	不変	53.4	不変	64.5
悪化②	42.2	減少②	55.6	悪化②	42.2	悪化②	31.1
DI①-②	▲40.0	DI①-②	▲42.3	DI①-②	▲37.8	DI①-②	▲26.7

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 2.2%。「悪化」したと回答した企業が 42.2%。

DI（景気判断指数）は▲40.0 で前期（1-3月）調査より 4.5 ポイント上昇。業況は小幅に好転した。

来期は▲33.4 で 6.6 ポイント上昇。小幅な好転と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額の DI は▲42.3 で前期調査より 13.3 ポイント上昇。採算は▲37.8 で前期調査より 2.2 ポイント上昇。資金繰りは▲26.7 で前期調査より 8.9 ポイント上昇。※項目推移グラフ



【サービス業】 業況は大幅に好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	23.6	増加①	41.8	好転①	20.0	好転①	18.2
不変	32.8	不変	18.2	不変	43.6	不変	52.7
悪化②	43.6	減少②	40.0	悪化②	36.4	悪化②	29.1
DI①-②	▲20.0	DI①-②	1.8	DI①-②	▲16.4	DI①-②	▲10.9

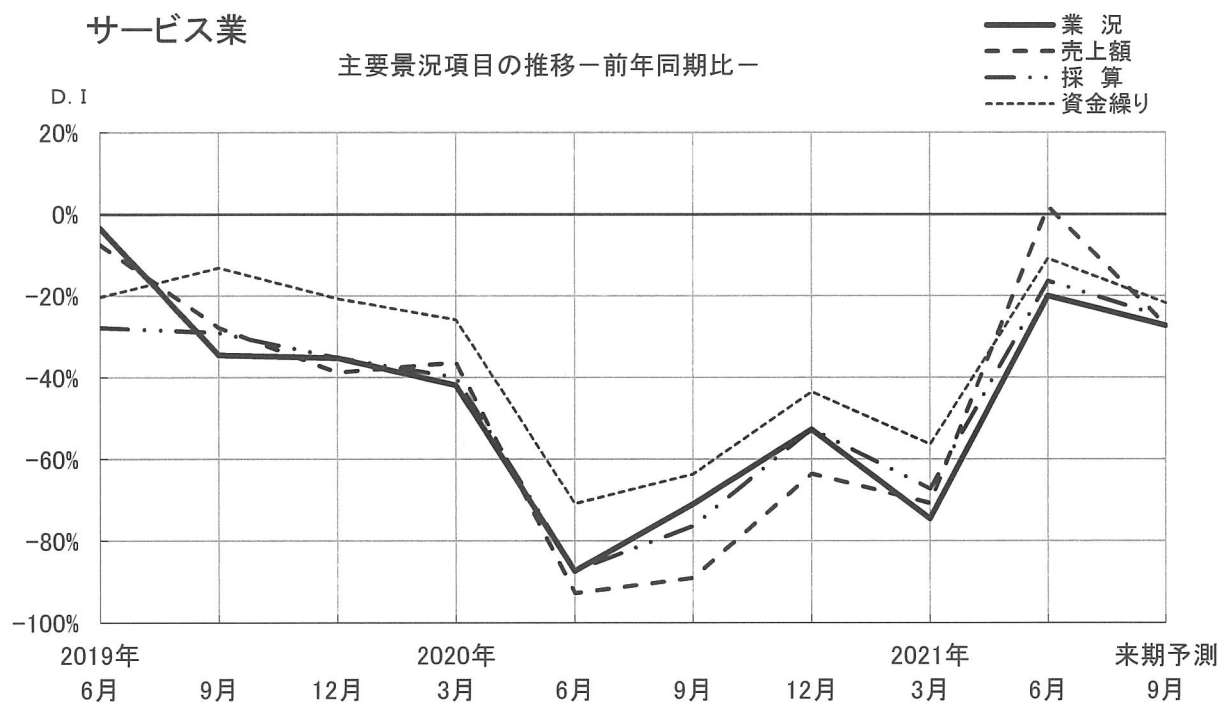
★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が23.6%。「悪化」したと回答した企業が43.6%。

DI（景気判断指数）は▲20.0で前期（1-3月）調査より54.6ポイント上昇。業況は大幅に好転した。

来期は▲27.3で7.3ポイント低下。小幅な悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは1.8で前期調査より72.6ポイント上昇。採算は▲16.4で前期調査より

50.9ポイント上昇。資金繰りは▲10.9で前期調査より45.5ポイント上昇。※項目推移グラフ



【製造業】 業況は好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	37.9	増加①	41.4	好転①	31.0	好転①	27.6
不変	24.2	不変	24.1	不変	38.0	不変	44.8
悪化②	37.9	減少②	34.5	悪化②	31.0	悪化②	27.6
DI①-②	0.0	DI①-②	6.9	DI①-②	0.0	DI①-②	0.0

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が37.9%。「悪化」したと回答した企業が37.9%。

DI（景気判断指数）は0.0で前期（1-3月）調査より25.1ポイント上昇。業況は好転した。

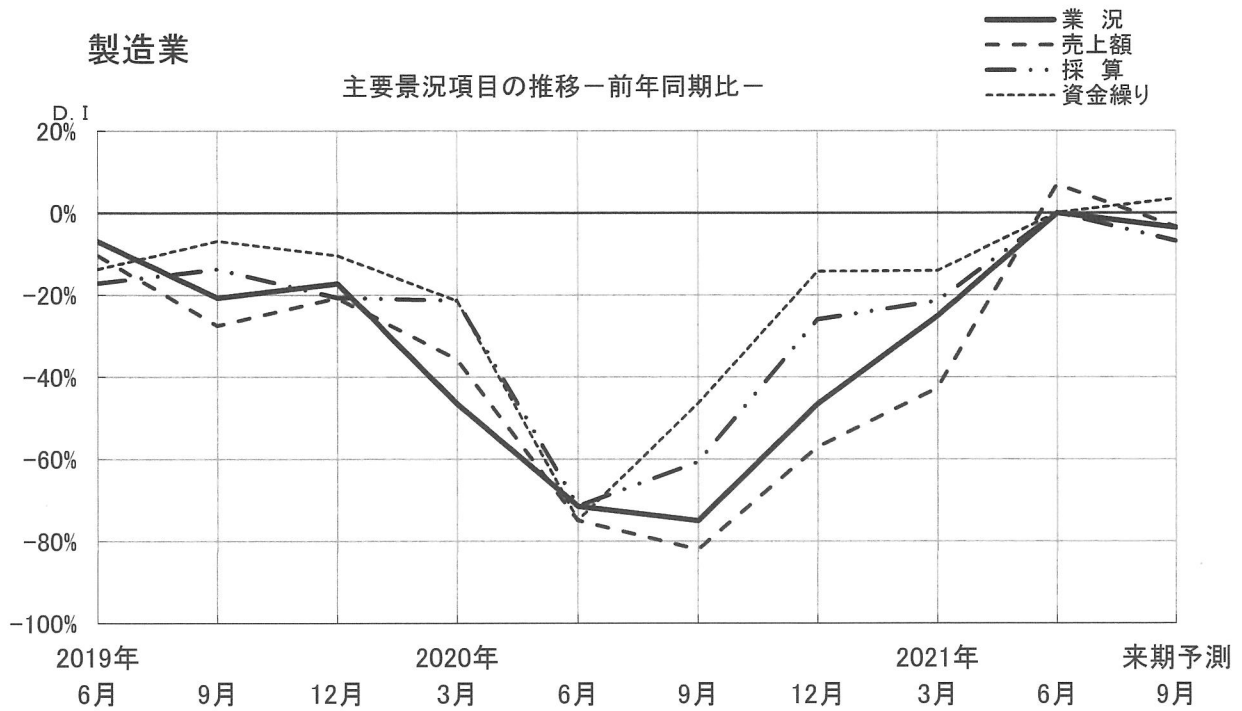
来期は▲3.6で3.6ポイント低下。小幅な悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは6.9で前期調査より49.7ポイント上昇。採算は0.0で前期調査より21.5

ポイント上昇。資金繰りは0.0で前期調査より14.2ポイント上昇。※項目推移グラフ

製造業

主要景況項目の推移—前年同期比—



【建設業】 業況は悪化した。来期も悪化と予測する。

業況		完成工事額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	28.6	増加①	33.3	好転①	28.6	好転①	23.8
不変	57.1	不変	19.1	不変	61.9	不変	76.2
悪化②	14.3	減少②	47.6	悪化②	9.5	悪化②	0.0
DI①-②	14.3	DI①-②	▲14.3	DI①-②	19.1	DI①-②	23.8

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が28.6%。「悪化」したと回答した企業が14.3%。

DI（景気判断指数）は14.3で前期（1-3月）調査より14.3ポイント低下。業況は悪化した。

来期は0.0で14.3ポイント低下。悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、完成工事額のDIは▲14.3で前期調査より4.8ポイント上昇。採算は19.1で前期調査より14.4ポイント上昇。資金繰りは23.8で前期調査より14.3ポイント上昇。※項目推移グラフ

建設業

主要景況項目の推移—前年同期比—

